

令和6年11月27日制定

公立大学法人広島市立大学（以下「本学」という。）は、建学の基本理念として「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」をかかげ、定款において「先端的な学術研究を推進し、もって地域社会の要請にこたえとともに、文化の向上と社会の発展に寄与すること」を目的として定めています。

この理念・目的を実現するために、研究ポリシー（研究に対する基本的な考え）を次のとおり定めます。

1 理念

本学は、研究の多様性を尊重しつつ、独創的・創造的な研究活動、学部・研究科構成を活かした特色ある研究活動を推進します。また、国際平和文化都市を都市像とする広島市が設置した公立大学として、平和文化の創造、社会の要請や地域課題の解決に資する研究を展開することで世界平和と地域社会の持続的発展の実現を目指します。

2 社会への還元

本学は、社会からの多様な要請に対して研究活動を通じて応え、「公立大学法人広島市立大学地域・産学連携ポリシー」に則り、地域、産業界、地方公共団体、研究機関等との多様な連携による研究活動を展開します。

3 教育への反映

本学は、最先端の研究成果を活かした教育を推進し、社会の発展に寄与できる人材を育成します。

4 研究環境

本学は、国際平和文化都市・広島の「知」の拠点として、基盤となる研究環境を確保し、研究者を支援する体制の充実に努めるとともに、学外との連携、外部資金等を活用した研究活動を強化します。

5 研究倫理と責務

本学は、「広島市立大学における研究者等の行動規範」に則り、法令や学内規程等を遵守し、誠実、公正かつ責任ある研究活動を行います。

6 研究成果の発信

本学は、研究成果を学術論文、著書、作品発表、展示等で積極的に外部に発信するとともに、研究成果を広く広報展開します。

7 自己点検・評価

本学は、研究推進に係る支援体制や制度の点検・評価を自律的に行うことで、研究活動の持続的な活性化を図ります。